

SEINAN Spirit

No. **233**

西南学院大学
2025 Summer

SEINAN Spirit

No. 233

2025 Summer

2025年6月20日発行 季刊誌 編集／西南学院大学総合企画部広報課 〒814-8511 福岡市早良区西新6-9-92

092-823-3311

発行／西南学院大学



特集
表現する
「とっぴん」と。

【決断ターニングポイント!】
ウェブ marketer
【今、私は、】
硬式野球

【世界がキャンパス】
コペンハーゲン大学
【デンマーク】
【MY ANSWER】
欲求 × □?□

【こんにちは先輩】
有限会社黒亭
【開いてみよう! 知のトビラ】
マーケティング理論と
実務の接合

「SEINAN Spirit」は
スマホでも読めます!



「西南学院大学サポーターズ募金」が 学生の課外活動を支援します!

道具が壊れた!

遠征費が大変!

西南学院大学サポーターズ募金では、学生の課外活動を支援するため、
「スポーツ・文化活動支援」という項目を設けています。
対象団体は本学学生会公認団体で、備品の購入や遠征費などの活動費に活用することができます。
目標に向かって頑張る皆さんの活動に、ぜひ役立ててください。

給付対象：体育会系、学術文化会、応援指導部、その他団体・その他公認団体、宗教部グループ活動

・・・ 私たち、サポーターズ募金を活用しました ・・・

＼ヨット部／



大会出場のための
スピન費用として活用しました。



＼管弦楽団／



フルート購入費用および
定期演奏会にかかる費用として
活用しました。



＼卓球部／



チームのジャージ
作成費用として活用しました。



【お問い合わせ先】 学生支援部 学生課 | TEL: 092-823-3311 E-mail: osa-stu@seinan-gu.ac.jp |

公式SNSをフォローして、西南学院大学の「今」を知ろう!

西南学院大学公式 SNS

皆さまからの「いいね!」をお待ちしております!

Facebook



X(旧Twitter)



YouTube



Instagram



西南学院Letterにご登録ください!

メルマガ「西南学院Letter」
は、西南学院のNEWSやイ
ベント情報などをおよそ2回
の頻度でお届けいたします。



ぜひ登録
ください!

Spiritを
読んでの ご意見・ご感想をお寄せください!

皆さんの声を生かした誌面作りを目指
していきたく、QRコードよりご意見や
ご感想をお寄せください。あなたの声
が広報誌に反映されるかも?!



ぜひ登録
ください!

西南学院大学

inspiring you
心と知を紡ぎ、世界へ

表現する ということ。

西南学院大学のキャンパスには、
表現活動に取り組む学生が多くいます。
小説、イラスト、写真、音楽、そして演劇——。
その創作の形はさまざまで、感性を自由に開花させています。
表現と真摯に向き合う彼らの情熱を、皆さんに届けます。



SEINAN Creators

p02

【特集】 「表現する」ということ。 SEINAN Creators

p11

【就活サプリ】
就活の第一歩は、
業界（業種）、職種の研究から。

p09

【決断ターニングポイント!】
ウェブマーケター

えそらフォレスト株式会社CMO
(最高マーケティング責任者)
赤間 俊祐さん

p15

SEINAN NEWS

【世界がキャンパス】 p17
コペンハーゲン
大学
[デンマーク]

海外派遣
留学生

外国語学部外国語学科 4年 永田 明日香さん

p13

【今、私は、】

キーワード

硬式野球



法学部国際関係法学科 4年 栗山 雅也さん

p21

【こんにちは先輩】
有限会社黒亭

取締役社長 平林 京子さん

p19

【MY ANSWER】

欲求 × ☐ ?

経済学部国際経済学科 三宅 伸治 教授
法学部法律学科 濱崎 録 教授



p25

INFORMATION

p23

【開いてみよう! 知のトビラ】

商学部経営学科

三井 雄一 教授

教授の研究テーマ 消費者行動論・広告効果論

ゼミテーマ マーケティング理論と実務の接合



#128

雲の柱 火の柱

四〇年ぶりに走ってみた

バスに遅れそうで走ったことはある。そうでは
なく「ランニング」という、なぜわざわざあんな
苦しいことをするのか、気が知れない、と思っ
ていた所作である。

同僚に「ベテランランナーがひしめいている。何かの
拍子に「じゃあ僕も福岡マラソン出ようかな」と口
走ってしまった。翌朝、試しに走ってみた。三分で吐
きそうになった。距離にして三〇〇m弱。これはま
ずい、確か四〇年前は駅伝で何キロか走れたのに。
さっそく本を買集めた。タイムを競う競技と信
じて疑わなかったランニングに、実に多様な走り方
があることを知った。中でも「がんばりすぎないラン
ニング」に共感を覚えた。ポイントはただ「走りた
い」という気持ちをただ育てられるか」という。

そのためには「無理しない」「ケガしない」が秘
訣とのこと。おかげで、恐るべきスロースピードな
がら、三〇分、六〇分、九〇分……と、走れる時間
や距離は伸びていった。何曜日にも走るなどと器
用なことができない性格なので、とにかく毎朝
(恥ずかしいくらい)夜明け前に走る、と決
めて走った。雷鳴とどろく中の三〇分間はスリル満
点だった。猛吹雪の中の六〇分間は、超絶、気持
ち良かった。だから走るのか、と気の知れない人
たちの気持ちが分かったような気がした。

マラソンは、ウサギではなくカメが勝つとい
ふと、学生のことを考えた。人生のゴールはず
っと先にある。学びは一生ものである。ゆっくり
でよい、「学びたい」という気持ちをただ育てられ
るか、私はそんな授業をできているだろうか。

副学長(総務担当) 石森 久広

ま
く小説家・鈴木結生さんに
もっと
クローズアップ！

Q1 影響を受けた作家は？

A 大江健三郎と丸谷才一です。文体は異なりますが、どちらも言葉が理知的で、風通しが良く、明るさを感じられるところに引かれます。

Q2 作家以外の道を考えたことは？

A 作家以外の職業はできないと思っていました。でも、子どもの頃は両親に氣を遣って、「考古学者」と言っていました(笑)

Q3 作家を目指す覚悟を決めたのはいつ？

A 大学4年生の時です。良い作品を書けば、声がかかって作家になれると思っていました。しかし、自分で一歩を踏み出さなければ道は開けないと気づき、林芙美子文学賞に応募しました。勇気を振り絞って応募したからこそ、今の私があると思います。

Q4 小説のアイデアはどこから？

A 1つは、本を読むこと。もう1つは、日常生活のさまざまなことに疑問を持つことです。自分の内面にあるものだけで小説を構成するのは心もとない。だから、普段からアンテナを張り、引っかかりを感じたことを自分の中に蓄え、取り出せるようにしています。

Q5 作家デビュー後、立てた目標は？

A まずは学業との両立を頑張ること。それと体が弱いので、ジムに通って、体力をつけたいです(笑)

西南生に
メッセージを！

大学は、自ら求めれば何でも手に入れることができる場所です。そして、「学問」は1%の関心があれば、想像の100倍以上のものを返してくれる力があります。せっかく学費を払っているのだから、自ら取りに行かないともったいない。全てはあなた次第です。



Profile

2024年、外国語学部外国語学科卒業。大学4年生の時に「人にはどれほどの本がいるか」が第10回林芙美子文学賞の佳作に選ばれ、作家デビュー。2025年、2作目の「ゲートはすべてを言った」で第172回芥川賞を受賞。現在、大学院でシェークスピアの研究に取り組みながら、作家としての活動も精力的に続けている。

Pick
Up!

第172回芥川賞受賞
「ゲートはすべてを言った」



私は「表現すること」は、基本的に「罪」だと考えています。なぜなら、小説を書くという自分の「遊び」のために他者を創り出し、その他の言葉や感情を勝手に代弁する行為だからです。これは、作者の越権行為といえるかもしれません。しかし、小説を書くためには、「他者」を書くことは避けられません。だからこそ、私は

表現することへのあらい難い欲求が文学を生み出す原動力に。

ませんでした。この経験から学んだことは、表現者である自分を主体にするのではなく、自分自身を素材として客観的に分析し、作品に落とし込むことの重要性でした。この作業は決して容易ではありませんでしたが、これまでにないほど「小説を書いている」という実感を得ることができたのです。こうした課題に向き合う中で、「小説」という形態を深く理解できたことが、作家としての自分をつくったように思います。

また、小説を書く過程には、常に「生みの苦しみ」が伴います。物語を構想する段階や、物語の完成に向けて筆を進める過程には楽しさもありますが、その間、常に苦しさが付きます。それでも、作品を完成させた瞬間の喜びは、ほかでは味わえない感動があり、この喜びが小説を書く続ける原動力となっています。ただ、全てが苦しいわけではありません。思いがけない喜びや発見もあります。執筆のためにさまざまな本を読む中で、ふと自分が求めていたピースが見つかる。そんな奇跡としか思えない出会いは、「この作品を完成することができるといふ実感」と自信を与えてくれます。

これから先、小説家として生きていくことに不安がないわけではありません。しかし、今のクオリティを維持し、向上し続けることができれば、可能だと信じています。そのためには、もっと多くの本を読み、もっと学び続けなければなりません。何より、文学に誠実であり続けることが私の使命だと思っています。

苦しみが続いても、
その先に待つ「感動」のために、書く。

すずき ゆうい
鈴木結生さん

西南学院大学大学院外国語学研究科外国語専攻修士課程2年
(西南学院大学出身)



従来のスタイルを捨て、
新たな表現で挑んだ作家の道。

子どもの頃から空想好きで、絵本を描いたり、漫画を描いたりして楽しんでいました。初めて小説を書いたのは小学6年生の時。福岡に転校するまで過ごしていた福島での思い出を残しておきたいという思いがきっかけでした。このとき感じた「小説を書く楽しさ」は、今も変わらず小説を書く支えになっています。

ただ、自分が求める小説の形が変化する過程で、小説への向き合い方は変わりました。かつては、物語や情景を「文字」で表現することが小説だと思っていました。しかし、大学入学後、日本文学を学ぶ中で、文学を構成する要素は「物語」だけではなく、「文体」も小説において重要なことに気付いたのです。大好きな小説を書き続けていくには、作家としてデビューすることが不可欠です。そのためには自分の「文体」をいかにして築くかが、私にとって大きな課題となりました。

私が作家として世に出るために意識したことが、もう1つあります。それは、自分と作品との間に距離を置くことでした。実は、自分が表現したいことを詰め込んだ作品を3年かけて書き続けていましたが、残念ながら完成させることができ



SEINAN
Creators

写真

二度とない一瞬を切り取る。
何気ない日常が宝物になる。

コ チュクヒン
高 綽 研 さん
商学部経営学科 3年
(柳ヶ浦高等学校出身)

Pick
Up!



Profile

香港出身。小学生の頃、日本に関心を寄せ、高校2年生のときに来日。大分県の高校で学び直し、西南学院大学へ進学。中学1年生のとき、部活動の一環でカメラに触れたことで写真に興味を持ち、現在もカメラクラブで積極的に活動している。来年3月の引退までの期間、新たな作品にチャレンジすべく、その技術を磨いている。

写真だけが持つ「伝える力」が
人と人をつなぐ。



香港で通っていた中学校では、必ず部活動に入らなければならないというルールがありました。入学後、いくつもの部活動を回って、私の興味を引いたのが写真部でした。そこで初めて一眼レフカメラに触らせてもらったのです。「カシヤ」というシャッター音を、何とも耳に心地良く、今もシャッターを切ると、当時のことをふと思い出します。このことがきっかけで、私は写真部に入部することを決めました。あれから9年。まさかこんなにもカメラにのめり込むとは思っていませんでした。

現在は、カメラクラブに所属。週1回、約30名の仲間と活動しています。テーマを決めて学内や百道浜などで撮影したり、小物を持ち寄ってシチュエーションを作って撮影したり。写真は個人活動と思われがちですが、仲間と共に楽しみながら、技術を高め合うのが、カメラクラブの良さです。

私が感じる写真の面白さは、「頭の中のイメージを、いかにカメラを通して再現するか」にあります。オート機能には頼らず、明るさやピント、シャッタースピードを

マニュアルで調整し、何度も撮影を重ねながら、精度を上げていきます。イメージ通りに撮れたときはもちろんうれしいですが、いまひとつと想っていた写真に、「この写真、いいね」と評価をもらえたときも喜びを感じます。これをきっかけに自然と会話が始まります。こんなふうに写真を通じて、コミュニケーションが生まれる。写真は、私にとって人と人をつなぐきっかけなのだと感じます。

私がよく撮るのは、日常の風景です。毎日同じように見える街の雑踏や見慣れた場所も、ふとした瞬間に美しく感じることもあります。その「今しかない一瞬」を逃さずに写し撮る。二度と同じものは撮れないからこそ、写真には「伝える力」があるのだと思います。

これから挑戦したいのは、夜空の撮影です。香港は街が明る過ぎる、星をはっきり撮影できそうにないの、撮るなら福岡の夜空かな。また、今年は写真コンテストにも応募したいと考えています。自分の技術をどこまで伸ばせるか。どれだけ表現の幅を広げられるか。今の私の目標です。

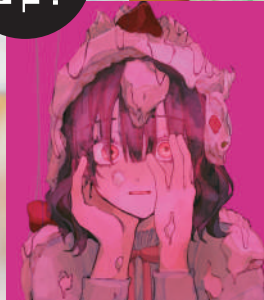
そして、来年3月の引退までにサークルの仲間との思い出を、できるだけたくさん写真に残したいと思っています。10年後、20年後、その写真を見ながら、どんなことを感じるのか。仲間と語り合う日が今から楽しみです。



SEINAN
Creators



Pick
Up!



Profile

美術部所属。幼少期から絵に親しみ、空想の世界の人物を描いたイラストレーションを中心に制作している。水彩や油絵などのアナログ画材から、iPadを用いたデジタル表現まで幅広く取り組む。美術部主催の展示会や六大学合同展に向けて作品を制作し続けている。

描くことは、私が見たい世界を
私の手で創り出すこと。

やひろ あやか
八 尋 彩 夏 さん
国際文化学部国際文化学科 3年
(佐世保北高等学校出身)

心が「描きたい」と動く。
その出会いを大切に、描き続けていく。

幼い頃から本を読むことが大好きで、「本の世界を表現してみたい」と、物語の中に出てくる主人公の女の子を描き始めたことが、私のイラスト制作の原点です。今でもよく描くのは、ファンタジーの世界の女の子です。ぱつぱりとした大きな目、生活しづらいであろう長いドレスなど、現実ではあり得ない造形を自由に描けるのがイラストの面白さです。私にとってイラストは、私が「見てみたい」と思う世界を形にできる手段なのです。

私のモットーは、気楽に楽しみながら描くことです。「作品展に向けて良い作品を描こう」と意気込んだり、「テーマに沿って描かなければ」と考え過ぎたりすると、手が止まってしまうのです。だからこそ、何をどう描こうかと悩んだときは、とりあえず手を動かしてみる。すると、自然と「描きたいもの」が見えてくるのです。嫌なことがあったときも、手を動かせば、描くことに没頭し、リフレッシュできます。私にとってイラストを描くことは、仕事ではなく、趣味だからこそ、「私が楽しい」と

思えることを何より大切にしています。美術部で活動を始めて2年半。大きく変わったのは、「描きたい」という対象が増えたことです。私と異なるタッチや表現手法を持つ仲間の存在は大きな刺激になっています。

また、国際文化学部の学びも視野を広げるきっかけに。有名絵画の構図に込められた意味や時代背景の考察などを学ぶ中で、アイデアの引き出しが増えていることを実感します。

ただ、ずっと自分の好きなように描いてきたため、自分の表現の枠を超えられないことが現在の課題です。これを克服するために、まずは日々の練習に加え、さまざまな作品に触れてインプットを増やすことも心掛けています。また、思うように描けない時はあえて手を止め、作品と距離を置くことも。すると、しばらくして見返したとき、修正ポイントに気付くことがあります。こうした試行錯誤を重ねる中、自分の作品を「これ、いいかも」と新鮮な気持ちで思えたときは、何よりもうれしい瞬間です。

私にとって「描くこと」は、ライフワークの1つ。「描いてみたい」と思えるものの出会いを大切に、子どもの頃と同じように、自由に、のびのびと描くことをこれからも続けていきたいと思っています。





音は、私を表現する もう1つの言葉。

いよなが あやね
人間科学部児童教育学科3年
（伝習館高等学校出身）
彌永彩音さん



SEINAN
Creators

吹奏楽の醍醐味は、
心をひとつに、音を重ねること。



トロンボーンとの出会いは、中学生のとき。入部した吹奏楽部で割り当てられたのが、第8希望のトロンボーンでした。第1希望の楽器ではありませんでした。練習を重ねるうちに演奏する楽しさを知り、高校・大学と9年間、トロンボーンと共に吹奏楽に打ち込んできました。

トロンボーンの魅力は、その豊かな音色にあります。柔らかい音を出すこともできれば、「ゴゴ」というときには力強い音も出せる。場面に応じて多彩に表現できます。また、音程を調整するスライドの動きは、トロンボーンにしかない見せ場でもあります。

しかし、吹奏楽は1人では成り立ちません。楽器それぞれに音の特性があり、独りよがりの演奏では美しいハーモニーは生まれません。大切なのは、互いの音を聴き合い、音色や響きをそろえる工夫を重ねることです。そのためには、各自が楽曲や旋律に対して抱いているイメージを共有することが欠かせません。例えば、「この旋律は明るい音をイメージする」というように、イメージを擦り合わせていく中で次

第1に音が溶け合い、調和が生まれます。そして、1つの楽曲として完成した瞬間は、何度経験しても大きな喜びがあり、吹奏楽の醍醐味を実感します。

また、イメージや感情という抽象的なものを試行錯誤しながら楽器で形にしていく過程は、「表現すること」の本質だと感じています。自分の感性を大切にしながら音作りに没頭する時間は充足感に満ちあふれています。

もちろん、思い通りの音が出ずに悩むこともあります。そんなときこそ、日々の基礎練習に真摯に向き合うことが大切です。少しずつ理想の音に近づいている感覚を感じながら、練習を積み重ねます。時には、仲間と音を聴いてもらい、客観的な意見をもらうことで新たな気づきが得られることもあります。こうした地道な積み重ねが自信と確かな成長をもたらし、結果として9年間も吹奏楽を続けることができたのだと思います。

吹奏楽は、私にとって単なる演奏活動ではなく、自分を表現する手段です。「音」を通じて自分を表現する楽しさを知り、仲間との対話を通して自分の考えを伝える力を養うことができました。将来はこの経験を生かし、自分の気持ちを表現することが苦手な子どもたちに、音楽を通して自分を表現する場を提供することが目標です。

Pick
Up!



Profile

応援指導部吹奏楽団に所属し、トロンボーンを担当。中学・高校・大学と一貫してトロンボーンに情熱を注ぐ。現在は、5名のトロンボーン奏者をまとめるパートリーダーを務める。夏の吹奏楽コンクールで金賞および九州大会出場を目指し、日々練習に励んでいる。



自分とかけ離れた人物を演じる
難しさの中に、楽しさがある。



映画好きが高じて、「チームで1つの物語を形作ることがしてみたい」という思いから、演劇部に入部しました。

入部当初は裏方を希望していたため、音響や照明など舞台を陰で支える役割を担当していました。ところが、1年生の冬の定期公演で人手が足りず、役者として舞台に立つことになったのです。稽古を重ねて本番に臨みましたが、やはり「観る」と「演じる」はまったくの別物。セリフの抑揚や動きの大きさなど、実際に観客の目の前に立つと初めて気付くことが多く、反省だらけの初舞台となりました。それでも、人前で演じる面白さを肌で感じる貴重な体験に。一方で、自分には裏方に向いていることを再認識する機会にもなりました。

その後、裏方に専念する中、興味があつた演出を担当することに。しかし、自分の考える動きや仕草を役者にうまく伝えられず、演出家としての力不足を痛感。この経験から、演出の力を高めるには演じる側に立ち、役者の視点を知る必要があると考えるようになりました。そこで、2度目に挑戦したのが、「ロミオとジュリエット」です。領主と召し使い

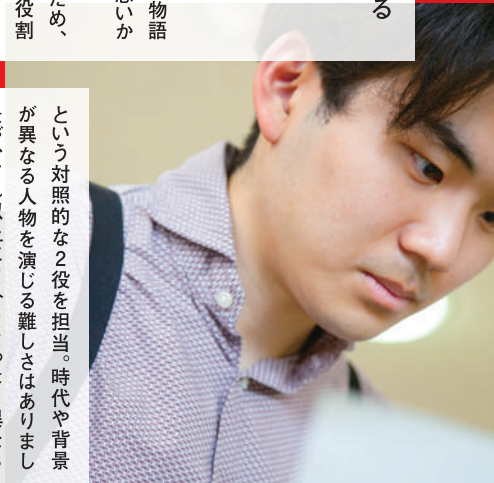
という対照的な2役を担当。時代や背景が異なる人物を演じる難しさはありましたが、それ以上に自分とまったく異なる人物を演じる面白さを体感することができました。また、演技指導を受けたことで、役者が求めていることを肌で感じ、「演出とは何か」を自分なりにつかめたと思います。

現在、3作品目の稽古中で、無類の楽器好きという未来人を演じています。演出家との対話を通じて、役に対する解釈を擦り合わせていく過程は非常に刺激的で発見が多い作業です。また、裏方を務めてきたことで培われた「観客視線での舞台の見え方」は演技に生きています。舞台に立つのは役者だけですが、その背後には音響や照明、衣装メイク、道具製作、演出がそれぞれに自分の領域でベストを尽くし、物語をより魅力的に表現するために工夫を凝らしています。演じるということは、それら全てがひとつになり、役者の表現を何倍にも輝かせてくれていることを改めて実感しています。

私の最終的な目標は、長編のオリジナル脚本を執筆し、自ら演出することです。そのために、今後も役者としての経験を重ね、演技の引き出しを増やしていきたいと考えています。そうすることで、役者に信頼される演出家に一歩ずつ近づけると信じています。

演じるを支える仲間がいる。 舞台の上は1人でも。

はまだ だいき
濱田大輝さん
国際文化学部国際文化学科3年
（香住丘高等学校出身）



SEINAN
Creators

演じる

Pick
Up!



Profile

中学生の頃から映画好きだったことをきっかけに、大学では演劇部に入部。裏方として舞台を支えていたが、1年次の冬に人員不足を理由に初めて役者として舞台に立つ。今年4月の新入生歓迎公演では、オリジナル脚本「とまり木」で「楽器オタク」の青年役として3度目の舞台に挑んだ。

ウェブマーケターとしての独立は、

本気になりきれなかった自分への挑戦。

降りかかるリスクも成長の種にする。

ウェブマーケター
えそらフォレスト株式会社 CMO
(最高マーケティング責任者)
あかま しゅんすけ
赤間 俊祐さん

決断 ターニングポイント!

人生は選択の連続。社会で活躍する先輩たちの「決断」から学ぶ、働くことへのヒント

PROFILE

2020年
商学部
商学科卒業

筑前高等学校出身。中学生でバスケットボールを始め、大学では社会人チームに所属。短期間、本場アメリカに渡ってトレーニングを受けるなどバスケットボールに熱中する日々を送る。大学卒業後、えそらフォレスト株式会社に入社。5年目の2025年に同社を退社し、独立。現在は社外CMO(最高マーケティング責任者)として同社を支える。

社会人6年目~

ターニングポイント!

社会人5年目

社会人1~4年目

全ては自分次第。
新たな挑戦を
楽しむ日々

独立後、フリーランスのウェブマーケターとして活動。えそらフォレストのCMOとして退社前と同様の業務を行いつつ、独立後に受注した他社の業務も並行して行う。人との縁に恵まれ、新たな受注先も順調に開拓中。

自分自身に問い続け、
独立の決意をする

5年目の春から、環境の変化を求め、転職を考え始める。そんな時、学生時代にお世話になった就職エージェントの方から偶然にも連絡があり、相談。その後、社長にも相談するなどさまざまな方から助言を受け、自分自身と向き合い、独立という道に挑戦することを決意。

ウェブ
マーケティングの
基本と神髄を学ぶ

入社後2年間は、他社の経営コンサルの一環でウェブ広告の運用、分析を行う。3年目からは「HANA ORGANIC(ハナ オーガニック)」のウェブマーケティングを担当。2023年には会社が国際認証「B Corporation™(ビーコーポレーション)」を取得。

就職エージェントの
助言で就活が本格化

就職活動中、ある就職エージェントの方が私の適性を見て紹介してくれたのが、えそらフォレスト。選考段階で出会った先輩方の人柄や企業風土に引かれ、自然と第1志望の会社に。その後、無事内定をもらい、広告運用・分析の部門に配属。

大学4年次



えそらフォレストでの打ち合わせの様子。

新卒で入社した企業で
現在はCMOとして活動。

えそらフォレスト株式会社は、オーガニックコスメ「HANA ORGANIC」や「spirio spero(スピロ スペロ)」の企画、販売などを行う、福岡市に拠点を置く会社です。日本最大級の照葉樹林が広がる、自然豊かな宮崎県綾町に工房を構え、コスメの原材料となる植物の研究や栽培なども行っています。2023年には、環境や社会に配慮した公益性の高い企業に与えられる国際認証「B Corporation™」を取得。この国際認証には厳正かつ厳格な評価基準が設けられており、取得している日本企業が少ない

中、同社が福岡県初の取得となりました。

私は、えそらフォレストで約5年間勤めた後、2025年1月に独立しました。入社以来担当していたウェブマーケティングの経験を生かし、ウェブマーケターとして個人で活動。えそらフォレストからも引き続き業務を請け負い、CMOという責任ある立場で業務にあたっています。えそらフォレストにおけるウェブマーケティングの業務は、ウェブを使い、自社商品の認知拡大や販売促進を行うことです。私は「HANA ORGANIC」を担当し、マーケティング戦略の立案から広告媒体の選定、そして広告の運用、分析までを行っています。

リスク覚悟で挑んだ
独立という道の先には。

独立を意識し始めたのは26歳の頃です。父が会社経営をしていたこともあり、「いずれは自分も」と漠然と思っていた。その頃は仕事へのモチベーションが上がり、そんな自分にもどこかしさを感じていた時期。私は良くも悪くも大半のことをある程度こなせてしまったため、仕事に本気になりきれなかったのかもしれない。ただ、長年続けているバスケットボールに

は、どんなに忙しくても時間を見つけては練習に励み、常に全力投球。そんな相反する自分を客観視しては、モヤモヤする日々を送っていました。そこで、えそらフォレストの社長に2度相談。最初の相談のときの「残ってほしい」という言葉がむしろ背中を押してくれ、2度目の相談では独立の意思を伝えました。結果として、個人事業主として他社の案件を引き受けることを了承してもらい、さらにはCMOのポストまで用意してくださり、快く送り出してもらいました。社長の懐の深さに感銘を受け、より一層頑張らなければと身が引き締まる思いでした。

また、この決断の背景には、私のコンプレックスもあります。これまで携わった業務は先輩から引き継いだものが多く、ゼロから立ち上げ

大事なのは、
周りの声ではなく、
自分がどうしたいか。

変化の激しい時代だからこそ、学生時代は変化を恐れず、さまざまなことに挑戦してください。「今までこうだったから」「みんなそうしてるから」といった意識で自らを思考停止させることなく、「自分がどうしたいか」「どうなりたいか」を能動的に考え続けてほしい。そして、勉強や就職活動など今しかできない経験を重ね、後悔しない未来の選択をしてください。応援しています!



「学生時代のアルバイトや就活、独立後の仕事も、全て人との縁があったからこそ、今の自分があると思います」と赤間さん。

た経験がなかったのです。「何も成し遂げていない」という感覚と焦燥感、そしてモチベーションを上げられない現状を変えるには、リスクがある環境に身を置くしかないと感じ、独立を決断しました。

まだ独立したばかりですが、毎日がとても充実しています。これまで以上に結果が厳しく求められる立場になりましたが、それがむしろ業務を自分ごと化させ、自然と熱中できるようになりました。自分で考えた施策により商品の注文や売上が伸びたときは、何よりうれしい瞬間です。ウェブの世界は、結果が数字として即座に現れるシビアな世界。もちろん施策が思い通りにいったときもうれしいですが、全然うまくいかなかったとしても、課題が明確になり次の



今、必要な情報を
ギュッと凝縮！

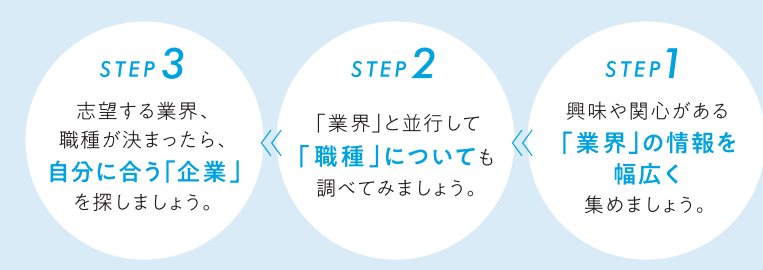
就活サプ

「就職活動は具体的に何をどう進めればいいのか？」
という声にお応えする「就活サプ」。
今、必要な情報をギュッと凝縮し、皆さんをサポートします。

就活の第一歩は、 業界（業種）、 職種の研究から。

就職活動を進める上で欠かす
ことができないのが、「業界（業
種）」と「職種」の研究です。
「業界（業種）」とは、その企業
が取り扱っている分野を指し、
業界研究を通して業界の特徴や
将来性などを知ることができま
す。最初は興味の有無にかかわら
ず、さまざまな業界を見て、興味
を広げましょう。
「職種」は、企業内での役割を
指し、職種によって求められるス
キルや役割が異なります。自分の
能力や長所を生かせる仕事を選
ぶために、「職種」に関する知識
も深めましょう。
また、「どこで働くか」を決断す
る際、「業界」と「職種」は重要な
要素になります。まずは、世の中
にどのような仕事があるかを広
く理解し、その上で自分の進路を
見定めていくことが後悔のない
就職活動につながります。

就職活動の一般的なステップ



悩んだらいつでもおいで

就職課

キャリアセンター 就職課
TEL:092-823-3321
(就職課直通)
E-mail:syusyoku@seinan-gu.ac.jp

就職課
公式マスコット
キャラクター
「しゅーしょくん」

就職

職種

仕事の種類のことで、職種によって求められる役割が異なります。

POINT!

同じ職種でも、業界や企業によって仕事内容が異なることや、総合職のように職種をまたぐこともあります。インターンシップに参加するなどして、仕事内容を知ることが大切です。

売る仕事

自社の商品やサービスを販売することで、企業の生命線となる「売上」を担う「営業」という職種です。ただし、「営業」といっても、売るモノや相手、営業のスタイルは千差万別です。

売り方	売る相手	売るモノ
〈新規開拓営業〉 今まで取引がなかった個人や企業に対して、営業を行う方法です。電話やメール、飛び込みで提案し、新規顧客を獲得します。	〈個人（B to C）〉 企業が直接消費者に対してモノを売ることを「B to C（Business to Consumer）」といい、コンビニ、ドラッグストア、銀行などが代表的です。	〈商品〉 「商品」とは、形があるモノをいい、住宅や自動車、食品などの完成品のほか、製品の原料や部品もあります。
〈ルート営業〉 すでに取引がある企業や個人への営業方法です。顧客の課題やニーズをつかみ、新たな提案やフォローなどが主な業務となります。	〈法人（B to B）〉 企業が企業・団体に対してモノを売ることを「B to B（Business to Business）」といい、例えば、ITによる企業支援などがB to Bにあたります。	〈サービス〉 「サービス」のように形がないモノを売る営業があります。例えば、保険やITサービス、広告、人材などです。

専門職

特定の業界にある職種で、専門的な知識やスキル、資格が必要な仕事です。

- （例）
- ・パイロット ・アナウンサー
 - ・弁護士 ・税理士
 - ・システムエンジニア など

企画する・作る仕事

企業や消費者のニーズを捉え、会社の利益を生み出す商品・サービスを考えたり、実際に作り出したりする仕事です。企業や商品・サービスによって幅広く、専門的な知識やスキルが求められる職種もあります。

商品開発	マーケティング
システム開発	宣伝・広報
	経営企画

管理する仕事

ヒト・モノ・カネ・情報を管理し、企業の業務が円滑に進むようにサポートする仕事です。主に、「人事」「総務」「財務・経理」に分けられます。

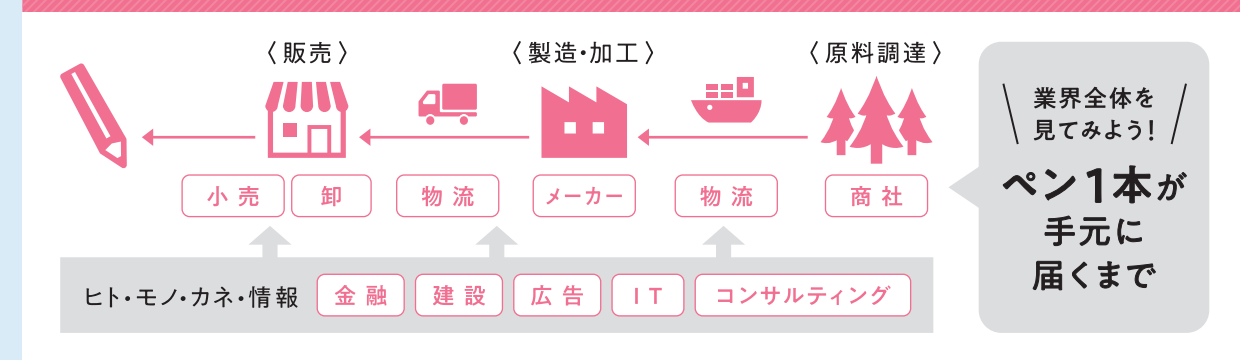
人事	総務
財務・経理	

業界（業種）

企業が扱っている分野（産業や商業）を分類したものです。

POINT!

業界研究には、新聞やニュース、経済専門誌などの情報源を活用しましょう。まずは、自分の興味・関心を中心に、できるだけ幅広く業界を調べてみましょう。



モノを売る

流通・小売・卸 百貨店、スーパー、 コンビニエンスストアなど	商社 総合商社、専門商社
--------------------------------------	-----------------

モノを作る

食品・飲料	医薬品・化粧品	繊維・アパレル
電気・電子・精密機械	鉄鋼・金属	自動車・機械

お金を動かす

銀行
証券
保険

社会基盤を整備する

建設・住宅・不動産
エネルギー 石油、電気、ガスなど
交通・運輸 鉄道、航空、海運

サービスや情報を提供する

マスコミ	医療・福祉	情報処理・情報通信
教育	公務員	レジャー 旅行会社、ホテル、 ブライダルなど

東京と地元、 どちらで就職する？ 先輩たちの決断

私が「東京」を選んだ理由

1 就職する業界：IT

外国語学部外国語学科福岡県出身
私が「東京」を選んだ理由は、働きたい企業が東京だったからです。ただ、「東京で生活できるだろうか」というお金の不安はありました。この不安を払拭したのが「福利厚生」でした。住宅手当や資格支援などが整っていたため、東京で働くことを決断しました。

もしも、地元でピンとくる企業がなかった場合は、思い切って東京を選択肢に入れることも1つの手だと思います。

2 就職する業界：メーカー

法学部法律学科福岡県出身
私は、1年次の段階で「働くなら、東京」と決めていました。その理由は、よりレベルが高い人と切磋琢磨しながら成長できる環境は、「東京」だと考えたからです。もちろん、地元福岡でも自分を成長させることはできると思いますが、私はより競争が激しい東京で自分を鍛えた方がさまざまな

経験を積むことができ、自分の市場価値を高めることができると考えました。自分を試みたいという人はぜひ東京でチャレンジを！

私が「地元」を選んだ理由

3 就職する業界：自動車メーカー

人間科学部心理学科福岡県出身
「将来、どこで働くか」を真剣に考えたのは、就職活動が始めた3年次でした。当初は、仕事の幅広さから関東や関西も視野に入れていましたが、やはり慣れ親しんだ地元福岡への安心感を優先し、「福岡」で就職することを決めました。

就職活動は選択すべきことが多々ありますが、特に重要なのは仕事内容や働く環境に満足できるかということです。そのためにも、まずは広い視点で仕事を見ることをおすすめします。

4 就職する業界：コンサルティング

法学部法律学科（宮崎県出身）
田舎で育った私にとって、学生生活を過ごした福岡は、ちょうどいい都会。だいたことから、第2の地元である「福岡」で働くことを決めました。しかし、大手企業への夢も捨てたくなかったため、大手かつ福岡勤務という企業に絞って就活を行いました。ただ、このような企業はかなり少なく、募集人員もわずかなため、対策は急に行いました。結果、狭き門ではありましたが、希望をかなえることができました。



グラウンドでのチーム練習以外にも、パーソナルトレーニングのジムに通うほか、体の調整に行ったり、本を読んだりと自己投資に手を抜かない栗山さん。



野球人生と健康のために栄養学を勉強。

「食」は、野球選手を引退した後も人生に寄り添い続ける大切なことです。栄養に関する書籍を読み、実際に料理をすることで、知識と技術の両方を学んでいくつもりです。正しい栄養知識を身に付けることで、野球のパフォーマンス向上はもちろん、病気の予防にもつながると考えています。

これから
トライしたいこと

選手をも輩出。そんな組織の強さに

に戦える仲間がいることに感謝し、夢に向かって突き進んでいきます。

実は高校時代、スポーツ推薦で別の大学に進学する道も考えていました。しかし、それ以前から西南学院大学硬式野球部の良い評判を何度も耳にし、その中でも2020年・2022年に小中健蔵さん（現在は社会人野球部に所属）が、野球日本代表「侍ジャパン」大学代表候補選手に選出されたことは、当時の私にとって驚きのニュースでした。現在も西南学院大学はスポーツ推薦制度がなく、硬式野球部専用のグラウンドもありません。活動費も選手たち自身で捻出しなければならず、決して恵まれているとはいえない環境です。それでも着実に結果を残し、日本代表候補に選ばれる選手をも輩出。そんな組織の強さに

雲の上の存在だった先輩に続き、憧れの日本代表の舞台へ。

私の夢はプロ野球選手になり、多くの人に感動を与える存在となることです。そのために九州六大学野球のリーグ戦で優勝し、全日本大学野球選手権大会で活躍すること、さらに野球日本代表「侍ジャパン」大学代表選手となつて結果を残したいと思っています。そして、私が小中先輩を追いかけて入学したように、多くの人に西南学院大学で野球がしたいと思ってもらえるようチームに貢献し続けたいです。今後、野球ができる環境や、共に戦える仲間がいることに感謝し、夢に向かって突き進んでいきます。

ホームラン4本を記録し、ホームラン王を獲得することができました。目標に向かって努力することの大切さや、計画的なアプローチの重要性を強く再確認。今後この成功体験を生かし、さらなる成長を目指します。

「ホームラン王」になるべく、

己を律し、鍛錬に徹する。

私は2024年秋の九州六大学野球のリーグ戦に挑む際、ホームラン王を目標に掲げました。それからは目標達成のために、食事とトレーニングを見直し、体づくりに努めました。今の自分に必要な食事やサプリメントを、タイミングや量を考え、6回に分けて摂取。野球の動作につながる専門的なトレーニングも取り入れ、パワーを向上させるための筋力トレーニングを強化しました。バッティング技術向上のため、スイングフォームも改良し、反復練習を実施。さらに、相手バッターの分析を徹底的に行い、チームのアナリストが出してくれたデータをもとに、自分が打つ場面の具体的なイメージが湧くまで、何度も動画を見直しました。正直、過酷な日々から逃げたくなる瞬間もあります。しかし、私にとって「楽をすること＝幸せ」ではありません。目標を達成すべく、限られた時間をどれだけ有益なものにするか。その一点に集中しました。結果、心技体全てがうまく機能したこと

法学部国際関係法学科

くりやま まさや

4年 栗山 雅也 さん

（東福岡高等学校出身）

Profile>>>

兄の影響で小学1年生から野球を始め、地元大分県日田市にある硬式野球のクラブチームに所属。野球の強豪校へ進学するため、高校からは親元を離れて野球漬けの生活を送る。大学入学後は1年次から試合に出場。その後の活躍が大学内外で評価され、3年次には野球日本代表「侍ジャパン」大学代表候補選手の強化合宿に参加した。現在は硬式野球部の主将を務める。

今、私は、
キーワード
硬式野球

学業に加え、スポーツやボランティアなど、さまざまな活動に熱心に打ち込む、学生の日常に密着。輝く姿の裏側にある努力と苦悩、そして熱い思いを、今ここに。

ミーティングを重視した
学生主体の組織づくり。

私たち硬式野球部は、選手のほか、学生コーチやクリエイティブチーム、マネージャーなど総勢100名を擁する組織です。「人生を強く、たくましく、心豊かなものにする」を目的に、「日本一誇れるチーム」を目指して活動しています。組織における基本方針は学生主体の運営。私たち学生が自主的に考え、行動することを大切にしています。その中でも重視しているのが毎週行うミーティングです。世界最古の兵法書『孫子』の教えを用い、準備力、観察力、忍耐力、決断力など、勝利学を東監督の指導の下で学んでいます。例えば、「敵を知り己を知らば百戦して危うからず」という教えから得たことは準備の重要性です。具体的には相手チームだけでなく、自チームの特徴や強みを分析・把握し、徹底して備えます。私の場合、ミーティングの議題の本質に気付くまでには時間を要しました。しかし、歴史を学び、本を読み、新たな視点を得ることで徐々に理解を深め、今では困難の中にも価値や意味を見出すことができるとなりました。すると、「勝負事は人生の縮図である」という監督の言葉を実感するようになり、立ちどかる壁やプレッシャーの多い人生を送れていることにも、日々感謝できています。

「勝負事は人生の縮図である」。

大学野球に出会えたおかげで、

プロ野球選手の夢に一步前進。

社会で起こっている
さまざまな事象を先生方が
独自の視点で語ります。

教授の ヨノナカ考

朝立 康太郎 准教授
あさだち こうたろう
国際文化学部国際文化学科



【PROFILE】

東北大学大学院博士後期課程修了。博士(国際文化)。
著作に『アメリカ帝国の胎動』(翻訳、森丈夫らとの共訳、
2018年)『アメリカ合衆国の形成と政治文化』(分担執筆、
2010年)など。専門は歴史学。

民主主義国家 アメリカの「王」

第2次トランプ政権が世界を騒がせています。Make America Great Againを掲げ、内政で大胆な方針転換を図り、外交で強硬なディールを繰り返す様子は、トランプ大統領をまるで「王」のように感じさせます。しかし実のところ、アメリカの大統領はその法的権限がさまざまに制約されている存在です。20世紀以降、連邦政府の行政機能が拡大するにつれて、大統領への人々の期待は高まる一方、課された制約は建国以来さほど変わっていません。寄せられる期待とは裏腹に権限は不十分なままというジレンマにあって、大統領職の本務を「説得」と評する研究者もいます。閣僚、議会、政党、官僚、企業、組合、ロビー団体、有権者と、「説得」の対象は時代ごとに変化・拡大し、その方法は時々の技術革新に応じて巧妙になってきました。従って今日のトランプの「王」のような振る舞いは、それ自体の是非よりも、その遂行的な意味を俯瞰で捉えることが重要です。

＼ 西南の旬の話題をピックアップ！ /

SEINAN NEWS

硬式野球部が4季ぶり8度目の リーグ戦優勝！

5月4日(日)、オクゼン不動産ベースボールスタジアム(春日球場)にて、九州六大学野球春季リーグ戦が行われ、本学硬式野球部が北九州市立大学に9対3で勝利を収め、見事4季ぶり8度目のリーグ優勝を果たしました！

試合を終えた主将の栗山雅也さん(法学部国際関係法学科4年)は「サヨナラ勝利から始まった春季リーグ戦は、『克ち切れ!』のスローガンにふさわしいリーグ優勝だった。苦しい試合が多かったが、多くの方のご声援が私たちの力になった。リーグ優勝を成し遂げることができたことに感謝し、全日本大学野球選手権大会では、九州六大学野球連盟の代表としてのプライドを持って戦いたい」と喜びの言葉を述べました。

今後、硬式野球部のますますの活躍が期待されます！



競技かるた部が全国大会で ベスト4に進出しました！

3月15日(土)、滋賀県で行われた「第30回全日本大学かるた選手権大会」にて、競技かるた部が団体戦ベスト4への進出を果たしました。

競技かるたは「小倉百人一首」のかるたの札を使い、取り札を相手より先に取り、1対1でかるたを取る速さを競う競技です。「量の上の格闘技」とも呼ばれ、試合が長時間にわたって行われるため、気力や体力が求められます。

今回、競技かるた部が出場した大会は、全国各地の大学の中から、競技かるたの実力を表す「段位」において出場メンバーの段位の平均をもとに選抜された大学が出場できます。本学は準々決勝で東京学芸大学と対戦し、格上との対決で1本取られてしまいましたが、残る2人が勝利をつかみ取り準決勝へ。強豪校が名を連ねる中、見事ベスト4へ進出しました。

今後、競技かるた部のますますの活躍が期待されます！



2025年度入学式を 挙行了しました

4月1日(火)、2025年度入学式が本学体育館(ジムナシオン)で行われ、学部生と大学院生合わせて、約2,100人が入学しました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

入学式当日の様子はYouTube学院公式チャンネルで配信しています。ぜひ、ご覧ください。



YouTube

学院公式チャンネルは
こちら



第172回芥川龍之介賞受賞記念講演会を開催しました



4月25日(金)、本学大学院外国語学研究科在学中の鈴木結生さんの第172回芥川龍之介賞受賞を記念して、「芥川賞を語る」をテーマに、1999年に同じく芥川賞を受賞した平野啓一郎氏と鈴木さんで対談を行いました。

大学チャペルで実施した本講演会には、学生や教職員、一般の方々が約550名参加しました。

鈴木さんによる受賞スピーチでは、「芥川賞を受賞するまでの歩みの中で、いろいろな方々の支えがあった。自分の人生を見守ってくれた神様や、今日集まってくださった皆さんに感謝したい」と芥川賞受賞を振り返って感謝の言葉を述べ、会場からは鈴木さんを祝福して大きな拍手が沸き起こりました。

その後、本学外国語学部・一谷智子教授が進行を務め、鈴木さんと平野氏によるスペシャル対談が行われました。対談では、「芥川賞を語る」と題して、第172回芥川賞選考会の裏側や作家を志すようになったきっかけ、執筆の上で意識している点などについて語り合いました。対談の中で、互いの作品について、平野氏は「新人作家の作

第一回学友会表彰式が行われました



今年から新たに実施された「学友会表彰」は、学術研究活動や課外活動、社会貢献活動などにおいて優れた功績を上げ、本学ならびに地域社会の発展に寄与した個人・学生団体を表彰するものです。

【受賞団体】

●ラグビー部 ●女子アイスホッケー部 ●囲碁部 ●管弦楽団

個人の部では、以下のような活動が表彰されました。

- アジア太平洋ろう者競技大会の日本代表として出場し、デフスポーツの振興に寄与した
- フィジーク(筋肉美を競う大会)初出場で大学生部門5位に入賞した
- 最難関国家試験の1つである公認会計士資格に見事合格し、その専門性を学生団体「第一国家試験準備室」の活動において発揮した
- 日中韓ユースフォーラムに日本代表として参加し、異文化間の架け橋として、国際社会の発展に貢献した

これからも、それぞれの分野での挑戦と成長を見守りながら、ご活躍を応援しています！

品には「現実に満たされていない苦悩」が表れていることが多いが、鈴木さんの作品は明朗な雰囲気であり、若くしてそのような作品を書くことができることに、新鮮な才能を感じた」と述べ、鈴木さんは「平野さんの本との出会いは、母が平野さんのX(旧Twitter)のファンであったことで、作家の良し悪しは作品を読んでみなければ分らないと、『マチネの終わりに』を読み、自分もファンになった。平野作品は、確かな知性により紡がれているところに明るさを感じる」と語りました。対談の最後に、鈴木さんは「私は長編作品を書くことが好きだが、これからは実力をつけるために短編作品を多く書いていきたい」と今後の展望を語り、それに対して平野氏は「私も短編作品ばかり書いていた時期があり、あまり読んではもらえなかったが、この時期の経験が後の長編作品につながった。作品が世に認められた後でも、作家の中には自分の才能に愛想を尽かして筆を折る人もいるので、これから鈴木さんには今後のための整理が大切である」と鈴木さんにアドバイスを贈りました。会場は鈴木さんと平野氏への拍手に包まれ、講演会は盛会のうちに終了しました。



University of Copenhagen 留学先協定校 コペンハーゲン大学 [デンマーク]

留学期間：2023年8月～2024年6月

1479年創立、デンマークの首都コペンハーゲンに位置する国内最古の大学。
ニールス・ボーア（物理学者）をはじめとする数多くのノーベル賞受賞者を輩出する名門校。



まるで聖堂！
ここは大学の図書館です



キャンパスは4カ所あり、
人文学部はサウスキャンパスでした！



デンマークの気候や文化に
驚きと発見の連続。
人生で最も思い出深い1年に。

Q1

何を学びましたか？

留学生向けの北欧神話、英語の創作ライティング、日本の文化や歴史、経済をヨーロッパ視点で見る授業などを受けた。創作ライティングは即興で物語を考えたり、テーマについてグループディスカッションをしたりと、私が苦手とするアウトプットを重視するスタイル。優しい先生や学生に支えられ、徐々に苦手意識を克服できた。

Q2

大学がある街の雰囲気はどんな感じですか？

歴史的建造物が多く、自然も豊かで景観が美しい街です。デンマークは自転車社会で専用道路が整備されており、サイクリングに最適。留学生の多くがレンタル自転車を日常的に活用していました。スーパーやショッピングセンターも近く、とても生活がしやすいです。

Q3

留学中の印象的なエピソードはありますか？

ジェンダー平等の意識が浸透していることです。男女共用のトイレが至る所にあるほか、会話で「パートナーはいらるの？」など、男女問わず答えられる聞き方が自然にできていたり、育児に関してパパがベビーカーを押して散歩しているのを見かけたりと、多くの驚きと発見がありました。



日本語専攻もあり、
日本好きな学生もたくさん！

外国語学部外国語学科
ながた あすか
4年 永田 明日香さん
[西南学院高等学校出身]

非英語圏の学生が
英語を流暢に話す姿に
感銘を受ける。



北欧神話の授業では遠足に行きました！



デンマークでは、家やカフェなどの雰囲気づくりに
キャンドルは欠かせません



現地で買った
手帳に毎日の
出来事をつづって
いました

大学のフーディなど現地の思い出の
アイテムは今も愛用中！

留学を志したきっかけは、高校2年生のときのドイツからの留学生との出会いです。彼女は日本語の習得はもちろん、日本の生活になじむというも一生懸命でした。そんな彼女の懸命な姿に心を打たれ、私も留学に挑戦してみたいと思うように。そして、大学入学後にヨーロッパからの留学生たちと出会い、非英語圏ながらも英語を流暢に話す姿を見て、ヨーロッパへの留学を意識し始めました。コペンハーゲン大学では、西南学院大学での専攻と近い、人文学部で学べるということもあり、同大学を志望しました。

留学にあたって掲げた目標は、異文化理解を深めること、そして人生で一番思い出に残る1年にすることです。日々感じたこと、行った場所、見た景色を忘れないように、日記を書くことを習慣にしました。

現地到着後は、本格的に授業が始まるまでの3週間、留学生向けにプレセメスターとしてデンマークの文化や歴史、デンマーク語の基礎を学習。この時に世界各地から集まった学生たちと顔見知りになったおかげで、友達ができました。他大学にはあまりない珍しいカリキュラムです。授業は英語や北欧文化、歴史、人文学系の学問を中心に履修。中でも



フランスのルーブル美術館で、
ドラクロワ「民衆を導く自由の女神」も鑑賞



オーロラを見た
ノルウェーへ！

印象に残っているのは創作ライティングの授業です。即興で物語を考えたり、ディスカッションしたりと瞬発力が求められ、最初はかなり苦戦しました。特にディスカッションでは、日本語で考え、それを英語に変換しているうちに、次の話題に変わってしまうことも多く、話を聞くことで精いっぱい。文法や発音を間違えないようにと意識してしまうあまり、時間が過ぎてしまつて…。そんな時、先生が「聞き手を信頼して」と背中を押してくれました。その後は、だんだんと自己表現できるようになりました。

躊躇していた一人行動も、今は楽しさに変えられる。

デンマークは、秋冬は午後3時ごろから薄暗くなり、春夏になると午後9時ごろまで明るいのが特徴です。

冬は意識していないと十分に太陽を浴びないままに夜を迎えてしまふ日が多く、体内時計を調整するのが大変でした。しかし、春になれば街中が太陽の光にあふれ、デンマークが最も輝く時期がやってきます。広場でフリーマーケットが盛んに行われたり、公園でピクニックを楽しんだり、屋外で過ごす人が一気に増加。私も学校帰りによく湖畔を散歩し、リフレッシュしていました。

また、お酒を嗜む人も多く、毎週金曜日には「Friday Bar（フライデーバー）」という学内のバーで伝統的なイベントがあります。その時は夜12時まで飲んで、踊って、おしゃべりして…、思い切り楽し

みました。

最初の頃はイベントなどに1人で参加することをためらっていました。しかし、時間は有限です。失敗を恐れることなく何事もやってみるこの大切さを実感してからは、イギリスへ一人旅するなど行動力が身に付いたと思います。留学期間中に10カ国ほど旅して回ることができました。旅先で出会った人共に旅行した友人、さらにはワーキングホリデーでデンマークに滞在する日本の方とのひよんな出会いなど、たくさんのお出合いに恵まれました。自発的に行動したことで、当初の目標通り、人生で最も思い出深い1年にできたと思います。

Point

留学の基準スコアに 思い悩んだ末の選択

TOEFLの試験で思うように点数が取れず、気持ちを切り替えて言語教育センター主催のIELTSの講座を受けると、予想以上のスコアを獲得。おかげで第1志望のコペンハーゲン大学へ留学することができました。リスニング力を高めるためにYouTubeで好きな俳優の動画を見たり、ライティングについては英語で日記を書いたり、留学先でも英語に親しんでいました。



言語教育センターや
SGSのイベントにも
行っていました！



欲求

経済成長

「今、欲しい」か、
「将来に備える」か。

「欲求」が経済成長を左右する。

「欲求」と聞くと、抑制した方が良いものという印象を持たれるかもしれませんが、

確かに私たちの「食べたい」「買いたい」といった欲求を無制限に満たすことは問題を引き起こしそうです。

しかし、経済成長の観点からは、消費に対する欲求は単に抑制し貯蓄を増大させれば良いというものではなく、そのバランスが重要であると考えられています。例として「現在の消費への欲求」と「将来の消費への欲求」のバランスを考えます。

経済成長を「時間の経過とともに生産が増えていくこと」としましう。生産が拡大すれば、多くの人の「商品を買いたい」「サービスを使いたい」という消費の欲求に応えることができます。また、経済が成長すると国全体の所得も増えるため、経済的に不利な立場にある人たちにより多くを援助することもできます。「より良い生活がしたい」という人々の要望に応えることができるため、経済成長を目標にすることは受け入れられるでしょう。

個人や企業の「欲求」に任せきりにすると、経済成長に悪影響を及ぼす可能性があります。経済成長を持続させるためには、「今の欲求」と「将来の欲求」のバランスが大切です。

では経済成長、すなわち、将来の生産を増やすにはどうすれば良いでしょうか。まず、生産設備の増強が考えられます。新工場を建てる、機械設備を増設するなどの設備投資をすることです。また、生産技術の向上も考えられます。これには、研究施設の整備や研究者の確保が必要です。いずれにしても資金が必要で

では、その資金はどこから調達するのでしょうか。主な方法は、銀行から借入れをすること、企業が発行する新株を投資家に購入してもらうことです。どちらの方法も資金の出どころは、所得から消費を差し引いた貯蓄です。銀行が企業に貸し出すお金は私たちが銀行に預けたお金であり、新株の購入も消費しなかったものが充てられるのです。

以上から、経済成長には設備投資や研究開発が必要で、これには私たちの貯蓄行動が大きく影響することがわかります。

個人や企業の「欲求」を調整し、社会の利益を守る政府の役割。

貯蓄については「現在の消費に対する欲求」と「将来の消費に対する

正義の基準は人それぞれ。だからこそ、裁判では

客観的な「証拠」がものをいう。

「欲求」という誰もが持っている感情について、私の専門である「民事訴訟法」の視点から考えてみたいと思います。

民事訴訟法とは、日常生活において生じる法的な争いを、裁判で解決するためのルールを定めた法律です。バスケットボールに「5人制」や「ボールを持って3歩以上歩いてはいけない」というルールがあるように、公平で公正な裁判を行うためにルールを設けられています。

民事訴訟法の対象となるのは、日常生活で起こる紛争です。例えば、1人暮らしの部屋での大家とのトラブルや物品購入に伴うトラブル、交通事故、相続問題、離婚など、暮らしのあらゆる場面に関わります。言い換えれば、民事訴訟法は誰もが関係する可能性がある法律といえます。

また、民事訴訟法の対象となる紛争は、当事者だけで解決でき

欲求

公平・公正な裁判

裁判は、互いの権利を実現したいという「欲求」がぶつかり合う場です。公平・公正な判断には、主張の正当性を示す「根拠」が重要です。

欲求 × ？

MY ANSWER

社会や時事問題に関する素朴な疑問に、2人の教授が答えます。それぞれの専門領域から導き出された「マイアンサー」とは？きっとあなたの知の扉を開いてくれるはずです。

「欲求」のバランスを取ることで大切です。将来の豊かさを追求するためには、現在の消費を抑え貯蓄を増やすことが必要です。一方で、現在の消費を抑え過ぎると現在の経済的な満足度は低下してしまいます。多くの人が消費を抑制すれば、モノが売れなくなり現在の景気を悪化させてしまいかもれません。そのため、ちょうど良いバランスで現在の消費欲求を満たすことが大切になります。

では、どうすれば両者のバランスが取れるでしょうか。経済成長論には、個人や企業の意志決定だけに任せてしまふと問題が生じ、経済成長を持続することが難しくなる場合があるという見方があります。例えば、温暖化のような環境問題は、消費者や企業が短期的な視点を優先した結果とも考えられます。

そこで、重要な役割を担うのが政府です。税や補助金などの適切な（という条件付きの）政府の介入は、現在と将来だけでなく、ほかのさまざまな欲求のバランスを取り、個人や企業よりも広い視野での利害調整を可能にするでしょう。例えば、道路や水道、IT基盤などのインフラ整備は、固定費用が大きく、企業の参入

これが公平・公正な裁判を成り立たせる基礎となっています。

社会の中で衝突する欲求を公正に判断するために必要なものとは。

「自分の主張が正しいと認めてほしい」と欲求を訴える場面は、裁判に限らず、日常生活の中でも多く見られます。このとき、「こちらの人の方がかわいそう」と、主観的な基準によって判断してしまう意見をSNSなどで目にします。もし、声が大い人や権力を持つ人、多数の人が賛同する側の欲求が通るとすれば、不合理なことが正当化されたり、少数者の権利が侵害されたりする恐れがあります。

だからこそ、「自分の主張の正しさを認めてほしい」というお互いの感情的な欲求は、いったん脇に置き、その主張の正当性を裏付ける根拠を客観的に整理した上で判断することが、社会の中で公平・公正な結論を導くためには重要です。

が限られ、企業間競争によるサービス向上が起これにくいという課題があります。ここで政府が適切に主導できれば、将来にわたって社会全体の利益が増大する余地もあるでしょう。環境、教育、研究開発などの課題についても、適切な政府の介入を受けた個人や企業が欲求のバランスをうまく取ることで、経済状態の改善が可能であると考えられています。

「欲求」は暮らしを良くし社会を発展させる原動力にもなれば、問題を招く要因になる可能性もあるため、欲求との上手な付き合い方が現在と未来の豊かさをつくる鍵といえるかもしれません。

技術進歩や国際情勢などに関連して社会の不確実性が高まり、試行錯誤せざるを得ない状況が増える一方で、これまで難しかったことができるようになるにつれて、気がします。このような時代を生きていく皆さん自身の成長のため、失敗するかもしれないけれども学生時代にできないことにもバランス良く時間を割いてもらいたいと思います。失敗の経験とそこから身に付けた立ち直る強さは将来への大きな糧になるはずです。

また、検証可能性を残すという意味では、客観的に判断することが、将来、同じような問題が起こったときの参考になります。場当たり的な判断にならず、筋が通った解決への指針にもなります。

このように根拠を示しながら結論を導く力は、より良い社会を築くために必要な力であり、大学で養うべき力です。法学部の学びに限らず、ほかの学問でも十分に身に付けることができます。ぜひ、学生の皆さんには、「知りたい」「分かりたい」という欲求を私たち教員に思い切りぶつけてほしいと思います。私たちは、皆さんが知的好奇心を貪欲に追究することを願っています。そして、失敗や間違いを恐れず、多くのことにチャレンジしててください。失敗も間違いも、その経験自体が年輪となり、人生を豊かにします。せっかく大学で学んでいるのですから、すぐには答えが出ないような、学問的に難しい問いに果敢に取り組んでください。大学だからこそできることに、ぜひチャレンジしてほしいです。

193
interview with OB/OG

有限会社黒亭
取締役社長



< Profile >

ひらばやし きょうこ

平林 京子 さん

(済々黌高等学校出身)

2001年
経済学部経済学科卒業

熊本を代表する人気ラーメン店「黒亭」の3代目社長を務める平林京子さん。50年以上愛され続ける伝統の味を守りつつ、社員が誇りを持って働ける職場づくりに力を注いでいます。そんな平林さんの仕事観を育んだ学生時代や100年企業を目指す挑戦について伺いました。



祖母から受け継いだ
伝統の味を、未来へ。
仲間と共に目指す
100年企業への道。

アルバイトを通して、
社会の中で成長する
喜びを実感した学生時代。

高校時代から「地元熊本から出て暮らしてみたい」という願望があり、英語が好きな科目だったことと明るく自由な校風に引かれ、西南学院大学を志望。祖母がラーメン店を営んでいたことから、経済学を学ぶことを決めました。

在学中は、2学年下の妹と2人暮らしをしながら、勉強やアルバイトに励んでいました。経済学の学びで印象に残っているのは、文系でありながら数学の知識を多用する点です。難しかったですが、新たな知識に触れるたび、刺激を受けたことを覚えています。また、需要と供給の関係や資本主義の原理原則など経済の基礎的な考え方は、現在の経営者としての基盤になっています。

勉強以外で熱心に取り組んだことはアルバイトです。飲食店やコールセンター、アンケート調査などさまざまなアルバイトに挑戦しました。中でも、4年間続けたビザ店の経験は思い出深く、他大学の学生と協力しながら働く中で、自分の役割を意識して行動する大切さを学び、社会の中で成長する喜びを実感できた貴重な経験でした。当時の仲間とは現在もSNSを通して交流しています。

思い出の味を守るため、
会社員を辞めて飛び込んだ
ラーメン修業と社長業。

現在は、熊本ラーメン専門店「黒亭」の3代目社長として4店舗を運営しています。元々、「黒亭」は昭和32年に祖父母が創業し、私と妹も幼い頃から黒亭のラーメンを食べ育て育ちました。約20年前に祖母が病で倒れた際、「家族の思い出が詰まった店をなくしたくない」「黒亭のラーメンを好きでいてくれるお客さまや従業員を悲しませたくない」という思いから、姉妹で跡を継ぐことを決意。勤めていた会社を辞め、黒亭の社長として新たな一歩を踏み出しました。

最初に取り組んだのはラーメン作りです。師匠である大叔父のもと、手取り足取り教わりながら伝統の味を体で覚える日々。豚骨スープにチャーシュー、焦がしんにく油の作り方も習得し、全てに自信を持つ提供できるようになるまでに約3年の月日を費やしました。



あっさりコクのある
スープと焦がしんにくが
「黒亭」の特徴

<<< History >>>

< 1年目 > 地元熊本に戻り、熊本の製菓会社に入社。最初の配属先のコールセンターでは、「声」によるコミュニケーションを通してお客さまに寄り添う姿勢を学ぶ。

< 4年目 > お客さまからの要望が集まる部署「お客様満足室」に異動。一つひとつの声に真摯に向き合い、さまざまな角度から改善策を考える日々。

< 5年目 > 祖母が倒れたことを機に有限会社黒亭に入社。ラーメン作りを「から学ぶ。社長として経営にも向き合い、100年続くラーメン店を目指して社員登用制度や労働環境の整備など社内改革に取り組む。

< 15年目 > 熊本地震により店舗が影響を受け、営業停止を余儀なくされる。ボランティアの復旧支援を受け、約2週間で営業再開。避難所でラーメンの炊き出しを行い、地域の復興に貢献。

< 20年目 > 新型コロナウイルス感染症の影響で廃業寸前まで経営が悪化する中、社員一丸となって苦しい時期を乗り越える。

< 25年目 > ミニマールなど海外の人も受け入れ、正社員30人規模にまで拡大。給与や労働環境の向上を目指し、売上拡大に取り組む。その一環として、海外向け商品の開発にも力を入れている。

現場で働いて実感したのは、20代の私でも音を上げるほどの重労働を、祖母が70歳まで50年間続けてきたことです。その偉大さに圧倒される一方、ラーメン作りの奥深さと厳しさを痛感しました。そして、「この店を絶対になくしたくない」という思いはより強くなりました。そこで、「100年続く味と店」を目標に掲げ、一緒に未来をつくる仲間を増やしていくことを決めました。

そのために、働く環境を見直すことに。安心して長く働いてもらえるよう、正社員制度を導入しました。店長を目指す道をつくるために店舗も拡大。ラーメン作りや接客サービスに専念できるよう、業務のDX化も進めています。味を守るのは「人」だからこそ、「人」を第1に考える組織づくりを実践し、100年企業を目指して次世代の担い手を育てています。

コロナの苦境を乗り越えた今、
食べる人も、作る人も
幸せになれる1杯を。

祖母から「黒亭」を受け継いで約20年。ここ10年は、熊本地震や新型コロナウイルスという未曾有の困難に見舞われ、廃業の危機も経験しました。今、こうしてラーメンを作ることができているのは、地域の方々と全国の黒亭ファンの支えが

私の座右の銘

懂れるのをやめましょう。

2023年のWBC決勝戦のアメリカ戦を前に大谷翔平選手がチームメイトに語った名言です。「懂れ」は手が届かない存在と思いがちですが、実現できると信じて行動することの大切さをこの言葉からもらいました。「黒亭」がお客さまのためにできることに限界はないと信じ、理想に挑戦していきます。



BOOK

〔OB・OGの新著〕

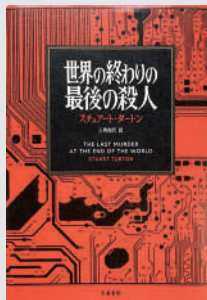
『世界の終わりの最後の殺人』

スチュアート・タートン / 著

みすみ かずよ

三角 和代 / 翻訳 1987年 文学部外国語学科英語専攻卒業

● 2025年3月12日 文藝春秋 税込価格3,190円 424頁



特殊設定
メガ盛りミステリ!

デビュー作は20世紀初めらしきイギリスの屋敷、第2作は17世紀のインド洋を渡る貿易船と、毎回時代も設定も変える著者が第3作の舞台に選んだのは近未来! 世界は謎の霧に呑みこまれ、生存者はバリアで守られたギリシャの島で暮らす百数十人のみ。平和な島であつてはならないことに殺人が起こり、それがきっかけでバリアが機能不全に。バリアを再稼働させて人類滅亡を阻止するには、事件を解決するしかない——探偵に残されたのは46時間。

NEW PARTNER INSTITUTIONS

〔新規国際交流協定校のご案内 (アメリカ、オマーン、トルコ) 〕

本学は、海外の大学と国際交流協定を締結し、半年間または1年間の学生交換や短期語学研修を実施しています。このたび、新たに3つの大学と協定を締結しましたのでお知らせします。これにより、本学の国際交流協定校は、37カ国121大学(学生交換協定のある大学は36カ国106大学)となりました。



サウスイースト・ミズーリ州立大学(アメリカ)



スルタン・カブース大学(オマーン)



イスタンブール・アイディン大学(トルコ)

協定校の詳細や
海外派遣留学生制度
についてはこちら



問い合わせ

国際センター

e-mail:outbound@seinan-gu.ac.jp

HONORARY PROFESSOR

〔名誉教授の称号を授与〕

本年3月31日付で本学を定年退職した教授に対し、4月1日付で本学名誉教授の称号が授与されました。名誉教授は、本学専任教授として20年以上在籍し、教育・研究面で多大な功績をあげた教員に授与されるものです。これまでに名誉教授の称号を授与された教員は、右記の5名を含めて145名となりました。

〈2025年4月1日付 名誉教授称号授与者〉

たけまつ ゆう こ
武末 祐子
外国語学部外国語学科

よこた もりひろ
横田 守弘
法学部法律学科

よしたけ はるみつ
吉武 春光
商学部経営学科

あんらく かず お
安楽 和夫
人間科学部児童教育学科

ちゅうま まさひろ
中馬 正博
経済学部経済学科

ENTRANCE EXAMINATION SYSTEM

〔2026年度入試制度の概要〕

2026年度の一般入試は、2026年2月4日(水)から2月7日(土)に実施いたします。ほかにも、英語4技能利用型一般入試、大学入学共通テスト利用入試(前期・後期)、一般・共通テスト併用型入試や各種推薦入試なども実施いたします。

2026年度一般入試

	日程	学部	学科	入学手続
A 日 程	2月4日(水)	神学部	神学科	一括納入 3月3日(火) 15時まで 分割納入 第1次納入金 3月3日(火) 15時まで ----- 第2次納入金 3月23日(月) 15時まで
		外国語学部	外国語学科	
		国際文化学部	国際文化学科	
	2月5日(木)	人間科学部	児童教育学科	
			社会福祉学科	
			心理学科	
	2月6日(金)	商学部	商学科	
			経営学科	
		経済学部	経済学科	
			国際経済学科	
		法学部	法律学科	
F 日 程	2月7日(土)	全学部	全学科	

インターネット出願のみ

出願期間

2026年
1月6日(火)～1月20日(火) 消印有効

※調査書等の送付は、速達・簡易書留郵便に限りま。

合格者発表

2026年
2月24日(火)10時 本学構内に掲示(予定)

※合格者に対し、同日に「合格通知」を送付。
※合格発表の補助手段として、11時より本学HP上でも
合否結果を確認できます。

試験地

- 福 岡 [西南学院大学 西新校舎]
- 北九州 [西日本総合展示場 AIMビル/新館]
- 広 島 [TKP ガーデンシティ広島]
- 山 口 [北九州予備校 山口校]
- 長 崎 [長崎新聞文化ホール アストピア]
- 熊 本 [熊本城ホール]
- 大 分 [大分県労働福祉会館 全労済ソレイユ]
- 宮 崎 [北九州予備校 宮崎校]
- 鹿児島 [TKP ガーデンシティ鹿児島中央]
- 東 京 [TKP ガーデンシティ渋谷](2/7のみ)
- 大 阪 [TKP ガーデンシティ大阪梅田](2/7のみ)

OPEN CAMPUS

〔西南オープンキャンパス2025～西南で自分の可能性を見つけよう!～〕



2025年度オープンキャンパス日程

事前予約制 各時間帯 先着2,500名(両日 合計10,000名)

〔8月2日(土) 8月3日(日) 午前の部 10:00～13:00
午後の部 14:00～17:00

一部のイベントは、学部ごとに日程を分けて実施します。
詳細は本学「オープンキャンパス特設サイト」をご確認ください。
※今後イベントは変更になる場合がございます。



本学のオープンキャンパスは、西南学院大学の雰囲気を感じていただくとともに、模擬講義や個別進学相談といったさまざまなイベントを通して、本学への理解を深めていただくことを目的としています。受験を予定されている方のみならず、高校1、2年生や保護者の皆さま、高校・予備校の先生方など毎年多数の方々にご来場いただいています。

※入試制度やオープンキャンパスの最新情報は、本学HP・受験生応援サイトをご確認ください。